※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ４１４ |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国　語 | 科目 | 論理国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「探求　論理国語」　（桐原書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 「新成現代文　大学入学共通テスト対策新装版」（株式会社尚文出版）<br>「イラストとネットワーキングで覚える現代文単語げんたん改訂版」（株式会社いいずな書店）<br>「語彙力をつける　入試漢字２６００」（株式会社筑摩書房）<br>「ちくま文学講読　初級編」（株式会社筑摩書房）<br>「新版七訂　新訂総合国語便覧」（株式会社第一学習社）<br>「国語便覧ワークノート」（株式会社第一学習社） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学んだ内容を基礎に、より内容が深い評論を読解していく。実社会についての論文が多いので、自分自身の身の回りのことや将来のことも考えながら文章に触れ、理解し、筆者の思考、表現をとらえましょう。自らの考えを表現するための参考にしましょう。

## ２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。 | 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 〈知〉のコミュニティへ<br>［教材］<br>気持ちよさという罪　村田沙耶香<br>（p. 10～p. 17） | b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。<br>c:本文内容の正しい理解や周囲の意見などを踏まえて、「多様性」について多角的に考える。 | | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論Ⅰ<br>［教材］<br>チンパンジーは「おせっかい」をしない　長谷川眞理子<br>（p. 18～p. 24） | a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。<br>b[読]:評論という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉える。<br>c:本文の内容を踏まえて「共感」という感情の意義について話し合い、自分の考えを深める。 | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論Ⅰ<br>［教材］<br>いのちは誰のものか?　鷲田清一<br>（p. 25～p. 29） | a:効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、積極的に活用している。<br>b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。<br>c:本文の内容を踏まえて「いのちは誰のものか」について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論解析Ａ<br>［教材］<br>科学と市民　池内了<br>（p. 34～p. 35） | a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。<br>b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしな | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | がら要旨を正確に把握している。<br>c:本文内容の正しい理解を踏まえて、科学とはどのようなものか、筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | | | |
| | 評論Ⅱ<br>［教材］<br>行動としての話し言葉<br>竹内敏晴<br>（p. 50～p. 59） | a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。<br>b[読]:書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を多角的に深めている。<br>c:本文内容の正しい理解を踏まえて、つうの台詞に込められた思いや意志についての自分の解釈を、わかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| 二学期 | 論文を読む<br>［教材］<br>変身に伴う快楽と恐れ―「山月記」を通じて<br>（p. 202～p. 210） | b[読]:文章の構成や論の展開に注意しながら、評論文の内容を的確に捉えるとともに、小説を読み解く視点を広げる。<br>c:本文内容の正しい理解を踏まえて、自分の解釈を、わかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論Ⅲ<br>［教材］<br>木を伐る人／植える人<br>赤坂憲雄<br>（p. 81～p. 89） | a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、自らの主張に積極的に取り入れている。<br>b[読]:新しい人と自然をつなぐモラルについて、多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深め再構成している。<br>c:本文内容の正しい理解を踏まえて、「知恵や技術の世界観」が近代の訪れとともに失われていった具体例についてのグループ内の調べ学習に積極的に参加し、 | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論Ⅲ<br>［教材］<br>〈知〉の深化　なめとこ山の熊　宮沢賢治<br>（p. 90～p. 101） | | 記述の確認及び定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | レポートにわかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | | | |
| | 評論解析Ｂ<br>「物語」としての伝統　西江雅之<br>（p. 102～p. 103） | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。<br>b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。<br>c：本文内容の正しい理解を踏まえて、「伝統とは未来に向けた行動を支えるものである」という筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | 記述の確認及び定期考査<br><br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 評論Ⅳ<br>［教材］<br>芸術も科学も「別世界」を見せる　岡田暁生<br>（p. 110～p. 116） | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。<br>b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠を確実にそろえている。<br>c：本文内容の正しい理解を踏まえて、最先端の科学技術についての情報を多角的に収集し、読み手を意識しながらわかりやすく丁寧にレポートにまとめようとしている。 | 記述の確認及び定期考査<br><br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| 三学期 | 論文を読む<br>［教材］<br>淋しい人間ー「こころ」を通じて<br>（p. 211～p. 220） | b[読]：文章の構成や論の展開に注意しながら、評論文の内容を的確に捉えるとともに、小説を読み解く視点を広げる。<br>c：本文内容の正しい理解を踏まえて、自分の解釈を、わかりやすく丁寧にまとめようとしている。 | | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |
| | 境界をこえて<br>器としての「わたしたち」<br>松村圭一郎 | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 | 記述の確認及び定期考査 | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | (p. 136～p. 142) | b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。<br>c:本文の内容を踏まえて「わたし」はどのようにして「わたし」を獲得しているのか、話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | 小テスト | | |
| | 評論Ⅴ<br>暴力はどこからきたか<br>山極寿一<br>(p. 158～p. 167) | a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。<br>b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。<br>c:本文の内容を踏まえて、現代における社会や共同体と私たちはどのように関わっていけばよいか、話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | 記述の確認及び定期考査<br><br>小テスト | 記述の確認及び定期考査 | 行動の確認と観察 |

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５～３０　）時間

・読むこと　…　（　４０～４５　）時間